

## 認定医申請のための教育セミナー開講のお知らせ

第40回日本造血細胞移植学会学術総会（2018年2月1日（木）～3日（土）、札幌市）におきまして、認定医申請までに受講が必要な教育セミナーを開講いたします。

受講を希望される方は、**受講申込書（別紙）**をダウンロードし、必要事項をご記入の上、**2018年1月18日（木）**までに、日本造血細胞移植学会事務局（[seminar@jshct.com](mailto:seminar@jshct.com)）宛にメール（添付ファイル）で送信してください。

**<事前申込受付は終了しました>**

### 対象

日本造血細胞移植学会会員で、新たに認定医資格の取得を希望する医師（教育セミナーの受講では、認定医の更新単位は取得できません。）

### 第6回教育セミナープログラム ※学会総会のプログラム（一般口演、シンポジウム等）と並行します。

番号	分野	内容	細目	講師	日時	会場
①	骨髄・末梢血幹細胞の採取と処理、ドナーの安全性と管理 (D)	同種骨髄の採取と処理、自家・同種末梢血幹細胞の動員・採取・処理、ドナーの安全性と管理	骨髄	近藤 忠一	2月1日(木) 14:30～15:00	ロイトン札幌
②			末梢血	山崎 宏人	2月1日(木) 15:00～15:30	
③	移植後の拒絶と移植片対宿主病 (B)	拒絶とGVHDの病態、診断、予防、治療、予後	移植片の拒絶・生着不全とその対策	諫田 淳也	2月1日(木) 15:45～16:15	エンプレスホール (第3会場)
④			GVHDの診断と治療	内田 直之	2月1日(木) 16:15～16:45	
⑤	同種造血幹細胞移植の適応とドナーの選択 (A)	移植適応決定の実際、小児・成人の適応疾患、HLA適合性・ドナーソースを考慮したドナー選択の実際	成人	名和 由一郎	2月1日(木) 17:00～17:30	エンプレスホール (第3会場)
⑥			小児	今泉 益栄	2月1日(木) 17:30～18:00	
⑦	拒絶・移植片対宿主病以外の移植後合併症 (C)	感染症、VOD/SOS、2次性発がん、性腺機能不全（卵子・精子保存に言及）	感染性合併症	石山 謙	2月3日(土) 10:10～10:40	ロイトン札幌
⑧			非感染性合併症	賀古 真一	2月3日(土) 10:45～11:15	ロイトンホール A (第2会場)
⑨	移植前処置の選択 (E)	同種および自家造血幹細胞移植前処置の種類と実際・レジメン関連毒性を含む。	成人	田中 淳司	2月3日(土) 12:40～13:10	ロイトン札幌
⑩			小児	小林 良二	2月3日(土) 13:15～13:45	リージェントホール (第4会場)

※2月1日（木）の教育セミナー会場は第3会場（エンプレスホール）へ変更となりましたのでご注意ください

### 受講お申込からご受講までの流れ

- ① 受講申込書（別紙）にご記入の上、学会事務局宛（[seminar@jshct.com](mailto:seminar@jshct.com)）宛にメール（添付ファイル）で送付してください。**1月18日（木） 必着**  
受講料をお振り込みください。1セット（2単位）1,000円です。5セット（10単位）の場合5,000円です。**1月18日（木） 必着**

<受講料振込先> りそな銀行 名古屋駅前支店（店番：721）（普）1904920  
一般社団法人日本造血細胞移植学会（シャ）ニホンゾウケツサイボウイシヨクガツカイ

※教育セミナーと並行開催される総会プログラム（一般口演等）の方にご出席の可能性がある方は、ご予約が確定してからお申し込みいただけましたら幸いです（一旦お振込みをされました受講料は原則として返金いたしませんので、ご注意ください）。

- ② 受講申込書の送信と受講料の入金をいただいてからおよそ1週間以内に学会事務局より受付確認のメールをお送りします。
- ③ **1月25日(木)までに**、学会事務局より「受講票」をメール添付でお送りします。  
※受講票は、受講申込書と受講料入金の両方が確認できた方にのみお送りします。  
期日を過ぎても届かない場合は、学会事務局までお問い合わせください。
- ④ セミナー当日は、「受講票」を印刷の上、お持ちください。

#### 注意点

- 認定医申請にあたっては、教育セミナーの受講により、以下 A～Eの5分野についてそれぞれ2単位ずつ合計10単位をお取りいただき、「受講証明書」をご提出いただきます。
  - A) 同種造血幹細胞移植の適応とドナーの選択
  - B) 移植後の拒絶と移植片対宿主病
  - C) 拒絶・移植片対宿主病以外の移植合併症
  - D) 骨髄・末梢血幹細胞の採取と処理、ドナーの安全性と管理
  - E) 移植前処置の選択
- 年度をまたがって単位を取得することは可能ですが、同じ分野の2単位は、単年度の教育セミナーで取得する必要があります。  
今回は、教育セミナー①と②（分野D）、③と④（分野B）、⑤と⑥（分野A）、⑦と⑧（分野C）、⑨と⑩（分野E）それぞれを連続受講した場合にのみ、該当分野の2単位ずつが付与されます。  
途中まで単位を取得済みの方は、お手元の受講証明書（取得済みの分野）をご確認いただきからお申込みください。  
**講義順（番号①②～⑨⑩）と分野（A～E）の組み合わせは、年度によって変わります。**
- 単位の有効期限は取得の時点から満4年を経過した翌3月末までです。有効期限を過ぎた単位は、認定医取得申請時の単位数に含めることはできません。  
**第2回教育セミナーの単位(2014年・沖縄)は2018年3月末日で期限切れとなります。**
- セミナー講師については変更の可能性があります。
- 受講証明書はセミナー終了時に発行（会場出口にて押印）します。

\* 認定医制度、教育セミナーに関する情報は、学会ホームページでご確認ください。

<http://www.jshct.com/organization/senmoni/index.shtml>

\* ご不明の点は、日本造血細胞移植学会事務局 ([jshct\\_office@jshct.com](mailto:jshct_office@jshct.com)) までメールでお問い合わせください。